

たまには、格好つけた男一人の一夜も粋じゃない？ “オレ流オブ”は、スイートルームで“ラグパジャマ” & アロマ 信楽焼きの陶器風呂は“いなせ”さたっぷり

全9室のスイートルームでもてなす、ミシュラン掲載のスマールラグジュアリーホテル「ホテル龍名館お茶の水本店」は、お持ち帰りいただける男性用高級パジャマと客室でのアロマトリートメントといった贅沢な特典を付けた、こだわる男の“オレ流オブ”をテーマにした男性向け宿泊プランを、2015年1月21日(水)から3月31日(火)まで販売します。ご予約は1月20日(火)から受け付けます。

本プランは特典として、ファッション感度の高い30～40代男性が支持するファッションブランド「junhashimoto(ジュンハシモト)」の超高級ラグジュアリーパジャマ「ラグパジャマ」上下セット(税込28,800円)を、宿泊者にプレゼントします。客室で粋な男に変身できるアイテムは、そのまま外出しても一流のビジネスマンを装える、ハイセンスなデザインです。

さらに客室で受けられる80分の優雅なアロマトリートメントコース(税込14,400円)も特典としてご用意しており施術時間はお客様の都合の良い時間に合わせます。パジャマを脱いでも“美男子”な一夜を演出します。

客室は畳と絨毯の両方を取り入れた和洋折衷のスイートルーム(52.0～61.9㎡)で、古都京都に佇む老舗旅館のような落ち着いた雰囲気味わえます。信楽焼きの陶器風呂を備え付けており、ゆっくりと肩まで浸かれれば、“いなせな男”を感じていただけます。

チェックイン後すぐ「ラグパジャマ」に着替え、読書や観光、お風呂、アロマなど、お好きな時間を過ごしていただいた夜は、京都の高級マットレスを使用したベッドでゆっくりとお休みいただけます。

そんなラグジュアリーな一夜を男性が気軽に楽しんでもらえるよう、通常税込95,200円～となる宿泊料金を今回特別に、同52,600円～57,400円(客室により異なる)に抑えて提供します。部屋タイプはツインのため、お2人でも同金額です。奥様から旦那様へ、ご褒美プレゼントとしても活用いただけます。



外でも着こなせるパジャマ “ラグパジャマ”とは

人気デザイナーの橋本淳氏が昨年3月に発表した“ラグジュアリーなパジャマ”の「ラグパジャマ」は、素材やシルエットにこだわり、快適かつ機能的な着心地とデザイン性を両立した、まさに“大人の男性のためのパジャマ”です。

外でも着こなせる今までにない“デザインパジャマ”は、多くの男性ファッション誌が取り上げ、話題となり、オシャレな男性の間で人気です。



宿泊プラン概要

名 称	「LUXURY FOR MEN(ラグジュアリー フォー メン)」
特典内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ラグパジャマ 1 着プレゼント(メンズ上下セット、サイズ 2(170 cm前後)、サイズ 3(175 cm前後)、サイズ 4(180 cm前後)サイズ選択可、身長は目安となります) ・客室でのアロマトリートメントサービス(80分)1名様分
宿泊料金	52,600 円～57,400 円(部屋タイプにより異なります)
対象期間	2015 年 1 月 21 日(水)～3 月 31 日(火) ※チェックインのお日にちです
予約方法	ホームページ、またはお電話、メールにて受付 ※1 月 20 日(火)から予約受付
問合せ先	ホテル龍名館お茶の水本店 TEL:03-3251-1135 HP: http://www.ryumeikan-honten.jp/ メール:reservation-hro@ryumeikan.co.jp
備 考	<ul style="list-style-type: none"> ・本宿泊プランはラグパジャマ 50 着分限定のため、商品が無くなり次第、受付終了となります ・アロマサービスは 16 時から 25 時まで(宿泊プラン予約時に指定いただきます) ・客室は 2 名様のご宿泊も可能です ご宿泊料金は変わりませんが、アロマサービスは追加料金にて承ります ※アロマサービスの追加は 1 人 80 分 14,400 円(税込)

<ご参考資料:ホテル概要>

信楽焼きの陶器風呂や障子など“和”を巧みに取り入れた 全 9 室スイートルームの“スモールラグジュアリーホテル” 「ホテル龍名館お茶の水本店」について

「ホテル龍名館お茶の水本店」は、「東京の和」をデザインテーマに、9 室限定の贅沢なホテルとして 2014 年 8 月 1 日に開業した、これまでにない新しい都市型小規模高級ホテルです。

ホテルの前身は、明治 32 年(1899 年)創業の「旅館龍名館本店」(2014 年 3 月まで営業)です。同旅館は作家の幸田露伴の次女である幸田文が小説「流れる」で、帝国ホテルと並び在京の名店に挙げたほか、伊東深水や川村曼舟ら画家をはじめ多くの文化人に愛されてきました。「ホテル龍名館お茶の水本店」は、そうした高品質のサービスや文化、日本旅館のきめ細やかなおもてなしの心を受け継ぎ、「くつろげる究極のおもてなし」をテーマに開業しました。

ホテルには、畳のスペース、信楽焼きの陶器の浴槽や障子など、旅館ならではの“和”の要素を巧みにホテル文化に取り入れています。内装もベージュなど茶系に濃紺やモスグリーン、朱色と落ち着いた色合いでまとめたり、優雅さと気品を兼ね備えた、高級感のある“モダン・シック”な雰囲気です。ホテル 1 階には「日本茶」を「淹れる」「食す」をテーマとした創作和食レストランも設けており、朝食はそのレストランから日本料理の職人がふるまう本格的な和食をルームサービスにて提供します。

2014 年 12 月には、姉妹店である「ホテル龍名館東京」とともに「ミシュランガイド東京 2015」に掲載されたほか、スイス航空の機内誌「SWISS Magazine 11 月号」内の特集「東京を訪問する 10 の理由」にて掲載されるなど、高い評価を得ています。

ホテル概要

ホテル名	ホテル龍名館お茶の水本店	住 所	東京都千代田区神田駿河台 3-4
交 通	JR「御茶ノ水駅」から徒歩 3 分、メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」から徒歩 1 分 メトロ丸の内線「淡路町駅」から徒歩 1 分、都営地下鉄新宿線「小川町駅」から徒歩 1 分		
施 設	9 室(2 人 1 室タイプのみ)、レストラン 1 軒		
宿泊料金	52,000 円～58,000 円	連 絡 先	03-3251-1135
ホームページ	http://www.ryumeikan-honten.jp/	チェック時間	チェックイン 15 時、チェックアウト 12 時



㈱龍名館 会社概要

所 在 地	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-4		
代 表 者	代表取締役社長 浜田敏男	設 立	明治 32 年 6 月
資 本 金	50,000,000 円	事業内容	旅館・飲食店・不動産経営
系 列 店	ホテル龍名館お茶の水本店、ホテル龍名館東京、花ごよみ東京、花ごよみ六本木 GREEN TEA RESTAURANT 1899 OCHANOMIZU		

報道各位からのお問い合わせ

(株)龍名館 広報担当: 濱田

tel.03-3253-2330 mail:p.r@ryumeikan.co.jp

または広報事務局 (Clover PR 内): 福本、澤本

tel.03-6459-0184 fax.03-6459-0189

mail:cloverpr@cloverpr.net